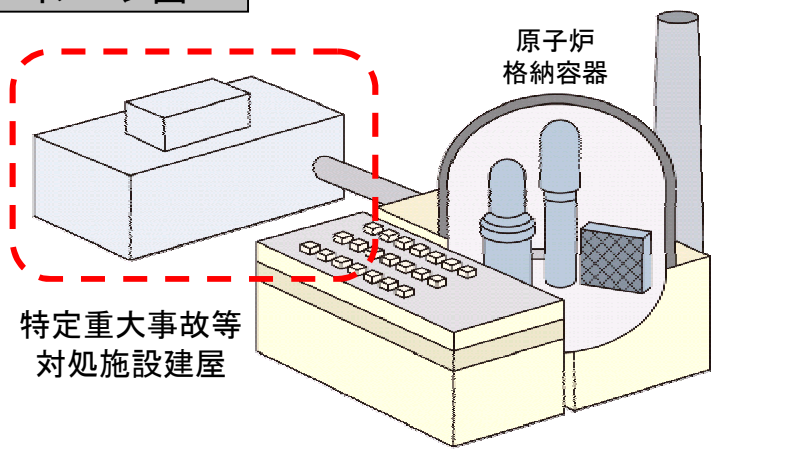


特定重大事故等対処施設に関する工事の進捗状況

- 意図的な航空機衝突等により炉心を冷却する設備等が機能喪失し、炉心に著しい損傷が発生した場合において格納容器の破損を防止するために必要な特定重大事故等対処施設の設置を進めています。
- 特定重大事故等対処施設として、専用の建屋に恒設の緊急時制御室、炉心冷却に必要なポンプ、電源等の設置を計画しており、基本仕様等の検討を進めています。
- 大飯3, 4号機、高浜3, 4号機については、現在、既設建屋等において基礎関連工事(配管ルート、貫通部位置の調査、ベースプレート設置等)を開始しています。

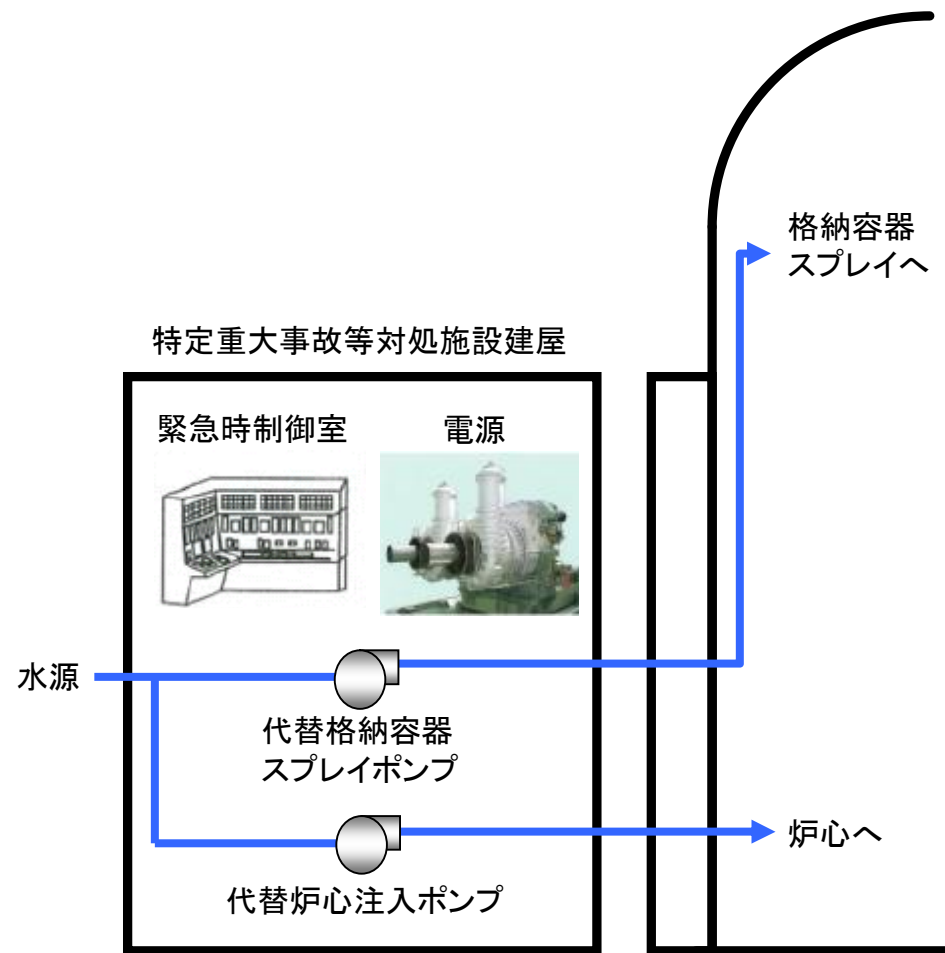
イメージ図



設置スケジュール(大飯3,4号機)

▽H25年6月末 ※高浜3,4号機についても、基本的に同様の工程

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
設計	基礎関連工事、機器詳細設計	※許認可手続き等により変更の可能性あり			
		建屋設置等	機器製作	機器据付、検査、試運転等	
	準備工事				



※上記設備の設置に併せて、更なる安全性・信頼性向上のために、代替蒸気発生器給水ポンプ、空冷式熱交換器の設置を進めています。